

~ 13
3740
70



門 13
 3740
 港 70



時代鏡三十
 五編下之卷
 爲永吉水作
 歌川國貞畫

若林堂發兌

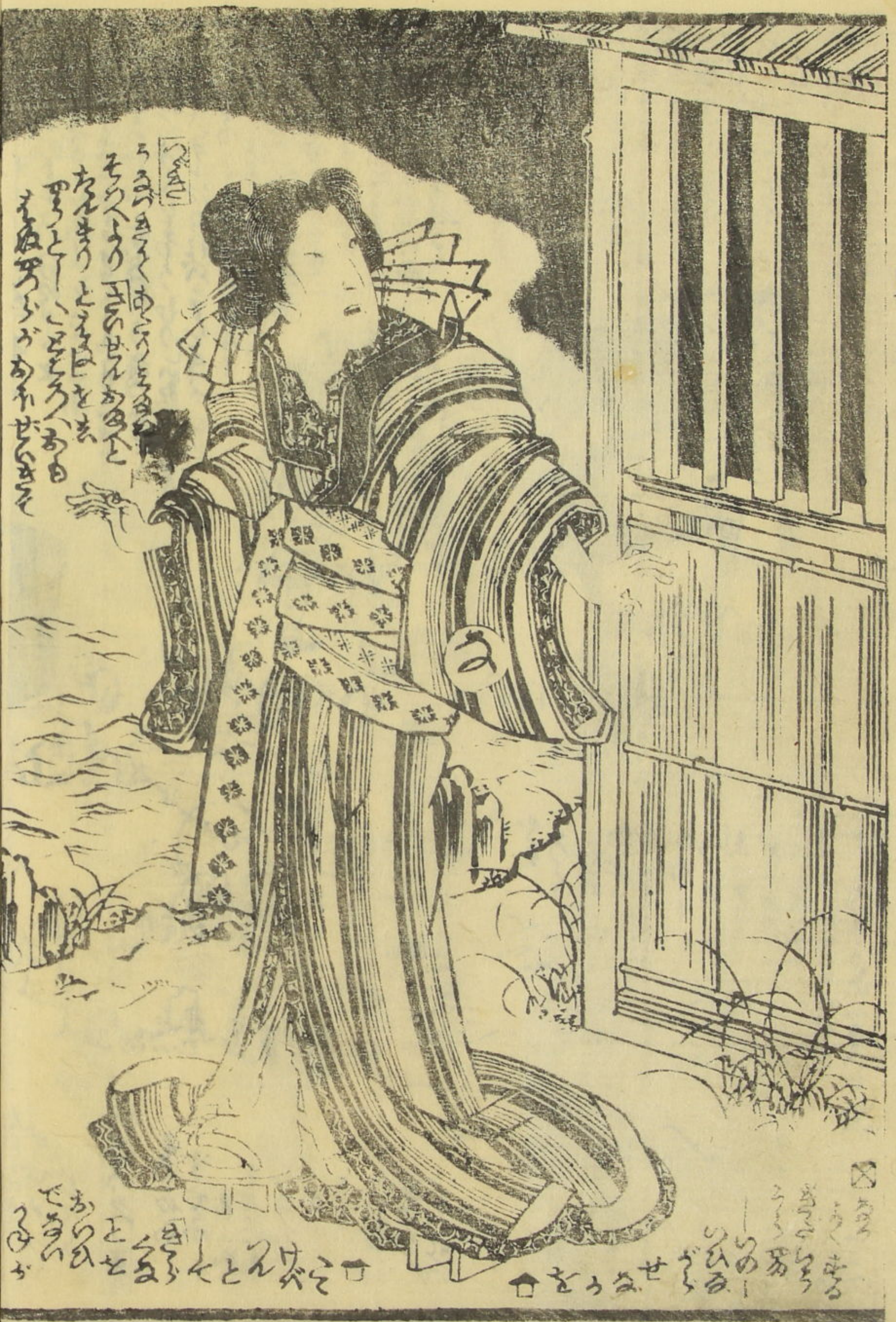


三

二の巻のよき...
 三の巻のよき...
 四の巻のよき...
 五の巻のよき...
 六の巻のよき...
 七の巻のよき...
 八の巻のよき...
 九の巻のよき...
 十の巻のよき...



十一の巻のよき...
 十二の巻のよき...
 十三の巻のよき...
 十四の巻のよき...
 十五の巻のよき...
 十六の巻のよき...
 十七の巻のよき...
 十八の巻のよき...
 十九の巻のよき...
 二十の巻のよき...



あつちのうらやまの
そのより玉のせなあふと
あままりとそとをま
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの

あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの



あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの

あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの
あつちのうらやまの

ついでうらなわく...
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの



あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの
あまのあまのあまの

春水作國貞画

朝鮮牛肉丸
 大色金栗 中色金栗 小色金栗
 芥一ひねと補ひおん
 せのまきすめ菜の
 きよあやの人のひふ
 糸のくし
 下谷さきんがり
 對州 漆寄氏製



備書
 文來
 〇下谷
 あくま
 ちんを
 のち
 りんを
 こころ
 やん
 べん
 の
 入る
 考
 下
 せ
 〇

慶應四年辰新年刻目録

北雪 時代加賀見 三十八編 為永春水作
 美談 四十編 歌川國貞画

雑談 兩夜質庫 六編 為永春水作
 七編 歌川國貞画

池園物語 二編 山亭有人作
 初編 歌川國貞画

庭訓武藏燈 六編 萬享應賀作
 編 歌川國貞画

地本草紙問屋若林堂 明前 若狹屋与市板

